

日比谷OKUROJIで「芸術の秋」を満喫！

10月 6日(金)～ 9日(月) 「日比谷OKUROJI PHOTO FAIR 2023」

10月11日(水)～17日(火) 「紫音個展 一導かれて、ここに来たー」

10月20日(金)～29日(日) 「DESIGNART TOKYO 2023」

入場無料

「日比谷OKUROJI PHOTO FAIR 2023」「紫音Sion個展」「DESIGNART TOKYO 2023」を日比谷OKUROJIで開催いたします。歴史ある煉瓦アーチを活用した日比谷OKUROJIで、多様な現代アートをお楽しみいただけます。10月は日比谷OKUROJIで芸術の秋をご堪能ください。

①【日比谷OKUROJI PHOTO FAIR 2023】

■会 場：日比谷OKUROJI G11, G14, G15, H03前, ほか共用部

■会 期：2023年10月6日(金)～ 2023年10月9日(月・祝)
10/6 14:00～20:00, 10/7・10/8 12:00～19:00
10/9 12:00～18:00

■主 催：日比谷OKUROJI PHOTO FAIR実行委員会

■同時期開催連携イベント：T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023
主催：一般社団法人TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

■公式HP：<https://www.hibiyaokurojiartfair.com/>



実施イメージ（2022年開催時）

②【紫音個展 一導かれて、ここに来たー】

■会 場：日比谷OKUROJI G11

■会 期：2023年10月11日(水)～ 2023年10月17日(火) 12:00～21:00

■SNS：[@sion_art_gallery](https://www.instagram.com/sion_art_gallery) (Instagram)



③【DESIGNART TOKYO 2023】Sparks～Freeing Your Thoughts～

■会 場：日比谷OKUROJI H10, G11, G14, G15, H03前

■会 期：2023年10月20日(金)～10月29日(日)
会場により開場時間は異なる

■開催地域：銀座・東京・表参道・外苑前・原宿・渋谷・六本木・広尾

■公式HP：<https://designart.jp/designarttokyo2023/>

DESIGNART
TOKYO

DESIGNART
FESTIVAL
2023



ギャラリーや出版社・書店・写真家たちが集結し、写真に特化したアートフェアを開催いたします。写真を専門的に扱う商業ギャラリーと、写真集を専門的に刊行する出版社等が高架下に集まり、購買対象としての「はじめての写真」との出会いの場を、今年も創出いたします。徒歩圏内で同時期に東京駅を周辺に開催中の「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO」と連携することで、写真の面白さを立体的に体感いただける取組を実施します。

■実施内容：

- ①作品展示・出版／書店ブース
- ②トーク／レクチャーイベント

『ギャラリスト座談会：写真ギャラリー経営の実際』（無料・予約不要）

10月6日（金） 13:00～14:00

会場：日比谷OKUROJI / 2Fイベントスペース

『コレクションされる日本の写真 / 海外からの視点』
【T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 関連イベント】

10月8日（日）

会場：日比谷OKUROJI / 各展示場所

POTLUCK YAESU STUDIO（東京ミッドタウン八重洲5F）で開催されるトークイベントの聴講者限定で「日比谷OKUROJIフォトフェアを巡る無料ツアー」を実施。

企画：T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023

主催：一般社団法人TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

③ギャラリーツアー（無料）

10/7（土）、10/8（日）、10/9（月・祝）の3日間は、14:00と17:00の1日2回、各展示スペースをコンパクトな作品解説付きで周遊できる「ギャラリーツアー」を開催いたします。

④限定トートバッグまたは缶バッジプレゼント

来場者アンケートにお答えいただいた方に、イベント限定トートバッグ、または「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO × 日比谷OKUROJI PHOTO FAIR コラボ特製缶バッジ」をプレゼント。

■ギャラリーセクション：

KANA KAWANISHI GALLERY / POETIC SCAPE / TEZUKAYAMA GALLERY / The Third Gallery Aya

■ブックセクション： asterisk books / マルクマ本店 / DOOKS / ふげん社 / GRAF Publishers（10/6-7のみ） / HeHe / IG Photo Gallery / Kana Kawanishi Art Office / キノコイストア（10/7-8のみ） / LibroArte / 道音舎 / PHOTO atlas / PLEASE & This / 青幻舎 / Shelf / torch press / WOMB（10/6-7のみ）

■エギジビットセクション：ユリシーズ青木



長谷良樹 (COLOSSUS)より《巨像のある夏木立の風景》
2021年 ©Yoshiki Hase, Courtesy KANA KAWANISHI GALLERY



残間奈津子 《infinity_#001》
2023年 ©Natsuko Zanma, Courtesy POETIC SCAPE



渡邊耕一 《毒消草の夢 #95》
2014年 ©Watanabe Koichi, Courtesy of The Third Gallery Aya



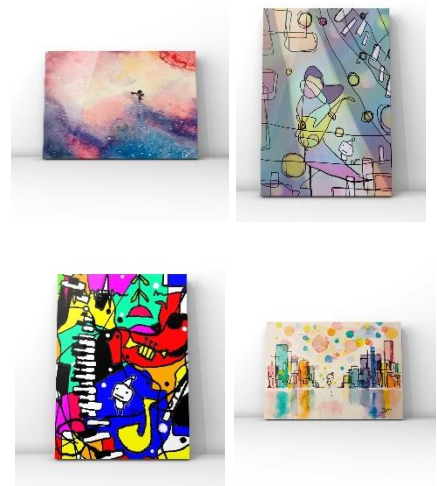
ノモトヒロヒト 《Facade No.12》
2011年 ©Nomoto Hirohito, Courtesy TEZUKAYAMA GALLERY

紫音個展 一導かれて、ここに来たー

紫音 Sion

サクソプレイヤー、画家 兵庫県出身。寡黙な幼少期を過ごし、手芸や粘土などの創作にのみ心を通わせる。中学、高校時代からサクソに没頭。音楽大学に入学し、卒業後 第16回長江杯国際音楽コンクール管楽器の部1位受賞。演奏活動を続けながら音楽教室の講師として勤務。

ところが大失恋を境に突如ニューヨークへ逃亡。路上演奏で生計を立てながらジャズクラブへ足繁く通い詰め、専攻であったクラシック音楽からジャズへと傾倒していく。帰国後、謎の占い師から絵を描く事を強く助言される体験を皮切りに、さまざまな場所での不思議な導きによって瞬間に画家への道が拓かれてゆく。関西から関東へ拠点を移しその後ヨーロッパへ。縁のあった国スウェーデンからジャズの街コペンハーゲンがあるデンマーク、そして芸術の都フランスへ移る。楽器と筆を携え縦横無尽に活動の幅を広げた。ジャズを中心に様々なジャンルを各地で演奏。また保育園やジャズクラブへの絵画作品提供など、その活動は多岐に渡る。今回が初の絵画個展となる。2023年現在再び帰国。住所を持たず、心赴くままに国内外を飛び回っている。



【OTOROJI Street LIVEにも出演！】10月14日(土) 19:30～21:30 @H03前

◇DESIGNART TOKYOとは

「INTO THE EMOTIONS ~感動の入口~」をコンセプトに、2017年にスタートしたデザイン&アートフェスティバル。世界屈指のミックスカルチャー都市である東京を舞台に、世界中からインテリア、アート、ファッション、テクノロジー、フードなど、多彩なジャンルをリードする才能が集結し、都内各所で多彩な展示を開催。

【H10】 HONOKA / ホノカ

今年の4月に開催されたミラノサローネ国際家具見本市2023にて、Salone Satellite Award 2023 1st PRIZEを受賞した作品一畳を現代の暮らしに編み直す「TATAMI ReFAB PROJECT」ーの凱旋展示。

開場時間 11:00~20:00



【G15】 Tossanaigh / トッサネ (Kaibaデザインノード株式会社)

家具シリーズ「KU-TEN。」(クテン)は、かつて神社仏閣の天井に使われるなど重宝されていた「根鉢」に新たな命と最後の居場所を与えるプロジェクトで、唯一無二の作品が並ぶ。

開場時間 12:00~19:00



【G14】 Masato Suzuki / 鈴木 正人

谷川木工芸の桶職人、谷川清とデザイナー鈴木正人のコラボレーションから生まれた、材料をロス無く使い切る製法を見える化した新しい讃岐桶樽のデザインによるソファ、テーブルライト、花瓶プロダクトシリーズ「MOBIRAKA」の展示を行う。

開場時間 11:00~20:00



【G11】 ELD INTERIOR PRODUCTS / イールドインテリアプロダクツ

岡山を拠点とする家具ブランド「ELD INTERIOR PRODUCTS」は、燃料として安価で取り扱われていた岡山の県産材を価値の高い「資材」として活用。森と地場産業との関係を再構築するプロダクト[ELD's Social Crafts]を発表する。

開場時間 11:00~19:00



【日比谷通路脇7径路 (H03前)】 COLOR & WONDER

新しいブランドCOLOR & WONDERは、カラーMDFという木質素材をデジタル加工して作る2TONE stoolと、新作チェアのプロトタイプを展示予定です。多品種・適量生産できるミニマルな製造方法により、200通りの色の組合せが可能な商品です。

開場時間 11:00~19:00 (23日・26日は休み)



日比谷OKUROJI基本情報

【住所】東京都千代田区内幸町一丁目7番1号

日比谷駅・銀座駅・内幸町駅・有楽町駅・新橋駅の各駅から徒歩6分

【公式HP】 <https://www.jrtk.jp/hibiya-okuroji/>

【公式Instagram】 @hibiya_okuroji_official

